

第1回 市営バス事業あり方検討会議（会議録）

日 時：平成26年11月25日（火）14:00～15:00

場 所：特別会議室A

会議内容

- 会議の設置経緯（交通局長説明）
- 会議のスケジュール等（事務局説明）
- 事業概要、経営（事業）構造、これまでの取り組み状況（事務局説明）

<議事>

- 意見（確認等）
 - ・ 大型車や中型車の車両数について
 - ⇒路線バス99台のうち、中型バスを21台、小型バスを2台所有。
 - ・ 乗車率による中型バスの使用について
 - ⇒若松北西部路線は小型バス使用。利用者が少ないところは小型バスや中型バスを今後も使用する。
 - ・ さらなる人件費（職員給与費）の削減可能性について
 - ⇒人件費は、かなりギリギリまで下げてきている。
 - ・ 今後の嘱託化について
 - ⇒嘱託をこれ以上増やすことは難しい状況。
 - ・ 若松北西部路線の見直しにおける地元調整について
 - ⇒時間をかけ理解を深めるよう丁寧に地元調整を行い、事業を実施する。
- 今後の協議のための資料要求
 - ・ 貸切事業や受託事業などの収入の推移
 - ・ 北九州市と同様に、市内の一部分だけ運行している都市があるのか等運行区域に関する他都市の状況
- その他
 - ・ この会議自体は「非公開」とする。会議全体を通じて検討した結果は、最終的に「報告書」という形で取りまとめ、公表する。
 - ・ 会議録については、会議ごとに経過の分かる議事要旨を作成する。